タダ働きを無くそう みんなで声をあげよう



な時と品にで下そ い間はを会しとも でとそ渡社ょはそ ししこしがうども ょてはて受かこ会 う労勤いけ °か社 か働務るつ出らの 時にとけ勤に指 早間必い しな揮 くで要う貸たる命

かに勤足る握そ しか時時 °来時りとしれ会てら間間乗 た間て会てぞ社い早がは務 りのい社いれもまめ足足員 す数るはまの点せにりりの る十の言す出呼ん出ないさの分ない。動をかっている。 で前らま足時と \subset まん しに何すり間る 不 て す ょ探故がてはの 準 安か準 、い把で うし出

> なののまりと出 でもす見は勤、時。て会し て会し 現 金自間準見社て 事分も備ぬも準 故の明金ふ認備 に時らをり識し あ間か出ををて たとに金ししい るすなすて てる のるるるいおこ

まさ出員て せせ来がも安 働 んるま安ら全。事せ全って 余はんなた安 。状め心 裕あ をっ焦況にし もてっでは 7 っは てな てな運い乗用

で社な 者 しはい の環境 よそこ した。是正のようか。 作り転と務し

とこ利しとしだが なに用っはてけ感安 ど間者か限も安じ心 がけがりりそ全ると 大る困とまれに事い 切社っ提せが向でう で員た供ん安けあのすが時ず。心てりは いでる安と投 利 ること、をるをれ者

す要をし裕し必業 員使てをっ要が のっ休もかで出 確たみっりは来 保りをたとな がな取準し っ備た めがた時睡 らでり間眠 れき制 まる度そ余かが

時

国労西日本本部

NO. 352

発行責任者 植田 重信 編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



国労西日本

労働組合の加入は自由です 自分の意志で選びましょ

よく加入者から「国労は組合費がかなり高い」「い ろいろ手続きが面倒だ」「会社からいじめられる」 「将来が終わる」などを言われ、なかなか加入の決心 が出来なかったと言われます。

そういうことを言う事がおかしくないですか?どこ に入っても自由であり、入らなくてもいいのです。い じめられるとか将来が終わるとかあってはならないこ とです。そんなことがあればJRという会社の責任が 問われます。加入した方からは、嘘を植え付けられて いると聞きます。

相談してください 職場で悩んでいる皆さん、周りの国労組合員に相談 してみてください。「親身に相談にのってくれる」 「言いたいことが言える労働組合に入りたい」などの 声もあります。組合費がかなり高い?そんなことあり ませんよ!

-人でも入れますので是非声をかけてください。職 場をよくする為にもしっかりと声をあげ、要求をしっ かりとしていきましょう。一緒に楽しく元気に運動を しませんか!お待ちしています!



者の

いぜで

の会は

C

U

なな



境あ心す全とや よ共にず、 流がの。 運荷が、 海リ行物ス 声る働にRなを会 をこきし各ど届社

て

複 再

今容に出労されて

りつつあ

福場事国知はを宣が

全伝粘

よすり

もき

果現主状

義の

査戻の職

えて言う

摘していたルー では過去国労が れています。改 実施され、全て 触防改正が2

で 全 て 12

給は若い社員は喜んでいる・気づかない・生活一時金支

支

第35回国労西日本工務協議会定期委員会



2023年度 役員体制 名 地本名 役職名 氏 長 内谷 慎 近 畿 副議長 森川 嘉英 北 陸 副議長 長尾 和明 近 畿 北村 子 事務長 健-米 事 岸本 將男 近 畿 事 定広 文彦 畄 Ш

和宣

哲二

広

広

島

島

議

幹

幹

幹

斡

事

事

田原

森山

た取り ざす闘 を守る みお組みを 職職が取重場場りり要 がいみ 行 な な わ意 れエ

せ闘し現るで求の労に期る争な場組奮実鉄働お大 7・職場にかりの取りに

善のし日や強、に 間のでを組課いた安化工第 行中の大み題にめ全拡務34 動で要切でで全の安大職回 や見求にはあ力要心、場定 リル再正 化の月務が職1職

ています。社員の間には 下させています。また が止まらない状況が続いが上まらない状況が働きの不安と不満」の中で、 が止まらない状況が続いが止まらない状況が続いが止まらない状況が続いがしまではない。 下させています。主員の間にはの所とは、安全とサービスを著しています。またののののののではない。 「雇用への不安」「賃金のではない。またのののののでは、またのではない。 では、安全性向上ではないます。またのののののでは、またのではないます。またのではないます。 機械化を強行するとともに、理化、駅の委託化・無人化・に賃金の削減、人減らし合 し サ 労 動 画 総力を挙げ 、 口減少を 日 本会社は、 水 が り れ で ・ 無 人 ば ら し 合 || 日本 まで狙 金は 織 つ ま取強 をお 拭ル無 討

催されました。 員会が7名の名

参加

より 定期

顤

子

化

部 阪

工 会

務協議会第

35

に

館月に2

においる

61

て、

本

本

すり化い。納・サ

む

玉

労

ま

ਰੋ

を会開

し議事を進行され

本

 $\hat{\mathcal{O}}$

)長尾

議会

最長に近継な異会は、

畿は、地じ森

ま川

り、議

委

氏員の

議

長

無準雑なながい。 ਰੱ 出ル 顔 来1 そり益が、 \mathcal{O} なル い拡れ ュ々 懸り始るの でなってい 念さえ払 りかローカ 内正 容と <u>ر</u> 正

は10名から発 務労が組力を が無く、が無く、が無く、 が無く、 が無く、 が無く、 が無で現 で現 !

ていても、現場で計 は2ヶ月に1回へ が潜んでいる・近後 、省略出来るが非常で 、他防改正で 周期延伸施策が強行される・ 採のが無が強が陸 ありに セクター 玉



クのよりそうがん相談サポートはHatch Healthcare株式会社またはHatch Healthcare株式会社の提携先が提供するサービスであり

(募集代理店)(アフラックは代理店制度を採用しています

治療前の検査から治療後の外見ケアまで 幅広い保障でしっかり備えることができます

アベニール株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3階 TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822 「生きる」を創る。

アフラック 東京第二法人営業部 東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル19階 TEL.03-6385-9829 FAX.03-3218-3885

「がんかもしれない」と思ったときから 専門知識を持つ相談員が親身にお応えします



